



### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

#### ユネスコスクールとしての活動

##### ①ブラウン大学学生団体「ブラウンの熊たち」による「留学のすすめ」(留学相談会)の開催

2015年6月8日(月)本校会議室において、ブラウン大学学生団体「ブラウンの熊たち」のメンバーの皆さんを招いて、「留学のすすめ」と題する留学相談会を開催しました。内部進学が既定路線となっていて、なかなか海外留学に行きたくともあと一步在学中に踏み出すことのできないでいた塾高生の留学相談の場として、ブラウン大学の大学生たちに体験談やアドバイスを交えながら、親身に相談に乗っていただきました。会場は熱意のある生徒にあふれ、時間後も相談や討論が継続するなど、本校にも海外留学に本気で関心のある生徒が内在していることを印象付けられるよい機会となりました。

概要

日時：6/8(月) 15:15~17:30

会場：B棟地下第3会議室

内容：アメリカの大学に留学中の現役大学生の体験談の講演、留学に関する質問・相談

ゲスト：「ブラウンの熊たち」(海外留学を目指す日本の生徒へ生の情報を届けることを目的とした、米国ブラウン大学の日本人学生による学生団体)

#### 国際交流

##### ②新規交換留学提携校の模索・留学しやすい制度設計

慶應義塾高等学校は2018年に開校70年の節目を迎えるにあたって、ソフト面・ハード面双方からの改革に取り組んでいます。そのひとつが留学しやすい制度設計の促進です。

米英両国の名門ボーディングスクール(ディアフィールド、タフトスクール、アンドーヴァー)に派遣する制度が慶應義塾で始まり、今年度から本校も生徒の派遣を始めています。生徒が世界中から集まる優秀な生徒達と切磋琢磨してグローバル人材として成長することが期待されています。

今年度は新規に米国のセント・ジョン・ボスコ・ハイスクールやボールズ校との交換留学が成立し、送り出しと受け入れを始めています。

##### ③ユネスコ主催イベントへの生徒の関心・応募の活発化

ユネスコ・スクールの留学や国際交流(パリ・ドイツ/カンボジア/トビタテ留学ジャパン・プログラム)の機会の周知徹底にも努め、応募者は増えつつあり

ます。残念ながら今年度はパリのテロ事件などの影響を受け、応募したものの企画そのものが中止となりましたが、ユネスコの主催する企画に関心を持つ生徒は増えています。

## **平和教育活動**

### **④「日吉台地下壕見学会」**

今年度は生徒会主催で日吉台地下壕保存の会の協力のもと、本校校舎の地下に存在する戦争遺跡「日吉台地下壕」の見学会を毎月定例で行い、戦後 70 年にあたり戦争の記憶を風化させずに生徒たち自身が歴史の襲と向き合う機会創出に努めてまいりました。見学会には毎回多くの生徒が参加し、この活動は来年度も E S D の活動の一環として続けてまいります。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）